



### わたしのあくびみなかった？

ピョン・ユジョン／作

三辺律子／訳

【絵本塾出版】1,760円



どうしても眠ることができないミリーは、ひとつだけやっていないことに気がつきます。それは大きなあくびをすること。そこでミリーは、ぬいぐるみのミロといっしょに、あくびを探しに出かけます。行き先で出会った自由の女神、モアイ像、モナリザ、スフィンクスなどに聞いてみたが見つからず、最後に辿り着いたのは…。ミリーがあくびを探しに世界中を旅する冒険ファンタジー。

### 時間をやくパン屋さん

キム・ジュヒョン／作

吉原育子／訳

スケラッコ／絵

【金の星社】1,540円



ピーターが見つけたパン屋には、変な名前のパンが並んでいた。店の名前は「時間をやくパン屋」。パン屋のおじさんは、一人ひとりの注文を受け、その人の特別に記憶しておきたい時間をパンに焼くのだという。不思議なパン屋に興味をもったピーターは、店に通うようになる。他愛ない日々の中で、誰しも経験したことのある失敗と後悔をくり返しなが、問題に向き合い乗り越えていくピーター。読後は心がふっくらする成長ストーリー。

### 猫丸神社のひみつ

西村友里／作

ゆーちみえこ／絵

【国土社】1,540円



幹人の家は小さな神社だ。祭りもないし、おみくじやお守りも売っていない。だが、総合学習で調べ始めると、なぜか神社の歴史が消されていた。資料もなにも残されていない。その上、みょうなうわさが広まっていた。なぜだ？ 白猫にまつわるふしぎなひみつがあるらしい。雷雨の日、なぞをさぐる幹人たちは、とんでもないものを見つけ出した！ 神社のひみつ、うわさの正体とは?!

### あたしデイズ

いとうみく／作

平澤朋子／絵

【新日本出版社】1,540円



移動教室が楽しくなるかならないかは、だれと同じ班になるかにかかっている。「まだ班が決まっていない人は手をあげて」先生の声に、あたしは小さく手をあげた。みじめすぎて鼻の奥がつんとした。ガッコとコマリと一緒につもりだったのに、どうして……。本当の友だちってなんだろう——子どもたちに送る励ましのメッセージ。

### 先生、感想文、書けません！

山本悦子／作

佐藤真紀子／絵

【童心社】1,320円



八月一日、夏休みの登校日。みずかは先生に「だって、書けないだもん」と言いました。おもしろい本を読んで、ああおもしろかったなあって、胸がいっぱいになる。どこがどうおもしろかったとか、何がよかったとか書こうと言葉をさがそうとすると、しゅるしゅるしゅるって、おもしろかった気持ちがぎえてしまう。だから「感想文、むり!」……書かないわけにはいかない読書感想文、みずかが考えた作戦とは?

### ちいさなしまの だいもんだい

スメリティ・ブラサーダム・ホルズ／文

ロバート・スターリング／絵

なかがわちひろ／訳

【光村教育図書】1,650円



あるところに、動物たちが助け合って暮らす村がありました。たまにはもめごともおこりましたが、みんなはだいたい満足でした。ところがある日、池に浮かぶ島にすむがちょうが、自分たちの土地にほかの動物が入らないようにと、橋をこわしてしまいました。ずっといっしょに暮らしてきた、なかまなのに…。向こう岸で、ひつじやぶたや馬たちが、ためいきをつきました。身内だけで固まり、外と交流しない暮らしは、楽しく快適?